## 慶應義塾大学 戦略的研究基盤形成支援事業・ コミュニケーション行動の生涯発達研究拠点

## 第3回 fNIRSセミナーシリーズ

本研究拠点ではコミュニケーション行動について心理学・理工学部・医学部による分野横断的研究を行います。その一環として本セミナーシリーズではfNIRS(functional Near-Infrared Spectroscopy)を使った研究手法を正しく理解し、脳機能計測手法として有効に活用していくための連続教育講演を行っています。今回は実際的な実験手法や解析の概略を学ぶとともにfNIRSを実際に体験するセミナーです。

日時

## 2017年 3月11日 ± 15時~18時

場所:慶應義塾大学 日吉キャンパス 第8校舎3階 831教室 http://lsdcom.keio.ac.jp/access/index.html 会場の都合により、定員35名(先着順)とさせていただきます。

教育講演

15:00~16:30

「fNIRSによる認知機能の測定:実験計画と解析」 皆川 泰代 (慶應義塾大学文学部心理学研究室)

【要旨】fNIRSは比較的簡便に認知活動に伴う脳内活動を明らかにしてくれる装置であるが、実際にはその原理、計測する信号や脳部位、心理実験手法などの様々な知識なしには標的とする脳活動データは得られない。本講演はその中でも知覚や認知機能を研究するためのfNIRSを使った実験の方法について解説する。プローブ配置、刺激の呈示、実験タスクなどを含む実験計画法について解析手法との関連も含めて説明する。

実験体験

16:50~18:00

「光脳機能測定装置fNIRSを実体験してみよう」 大橋 三男 (株式会社スペクトラテック)

【概要】赤外光による脳内の血液量変化を計測する装置fNIRSを使って、何に注意して脳機能の測定をするのか実際に自分の手で実験体験をする。あわせて、計測信号に混在する皮膚血流成分を除去するデモを行う。

お 問 合 せ

慶應義塾大学 日吉心理学研究室 コミュニケーション行動の生涯発達研究拠点 皆川 minagawa@flet.keio.ac.jp

● 同研究拠点 事務局 相吉宛 会場の都合により定員35名とさせていただきます 参加受付e-mail: tomomiaiyoshi@gmail.com